

## 目標達成計画

事業所名 グループホームゆのやま

作成日 : 平成 23年 1月 10日

評価結果

市町村提出日 : 平成 23年 1月 11日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取組み内容	目標達成に要する期間
1	23	現在の記録様式では、利用者様の思いや意向に関する情報を得られたとしても、その他の情報の中に埋没してしまっていて、十分に活用することができない。	思いや意向に関することが記録しやすく、また、記録したものが確認しやすい様式に変更していく。	1月1日から、記録様式を変更する。利用者の様子や訴え（観察内容）と、スタッフのかかわり方（対応内容）を分けて記入することで、見るのが分かりやすいと思える記録を作成する。	1 か月
2	35	火災に関しては、常日頃からスタッフと話し合いの場を設けるなど、気をつけているが、地震や台風などの広域災害に関しては、準備が徹底しているとは言いがたい。	広域災害対応マニュアルを作成し、災害時の対応をスタッフに周知する。	1. 災害時に使用する飲料水を備蓄 2. 広域災害を想定した避難訓練の企画・定期的実施 3. スタッフ間だけでなく、利用者家族への連絡を考えたマニュアルの作成	3 か月
3					か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。